

国土交通省創設
働きやすい職場認証

選ばれた会社になるために

基本的な法令を遵守していれば
一つ星は無理なく申請可能です

※助成制度が活用できる場合があります

日本海運協会

Japan
Trucking
Association



広報 とらつく

毎月1日・15日発行

7月1日号

発行所 公益社団法人 全日本トラック協会
〒160-0004 東京都新宿区四谷三丁目2番地5
全日本トラック協会会館
☎ (03) 3354-1029 (広報部)
https://jta.or.jp
※掲載に関するお問い合わせは広報部まで
(定時・休日の受付はできません)

エッセンシャルワークにふさわしい「適正原価」を!!

「会員・業界ファースト」を貫き 業界の健全的发展に向けて前進!

全ト協

第103回通常総会・第216回理事会

全日本トラック協会は6月25日、東京都港区の第一ホテル東京で第103回通常総会ならびに第216回理事会を開催した。

通常総会では、6月4日に開催された第215回理事会で承認された令和



寺岡 洋一
全ト協会長



岡野 まさ子
国土交通省大臣官房総括審議官

通常総会では、議事に先立ち、寺岡洋一会長があいさつに立った。詳細別掲。

議事では、6月4日に開催された第215回理事会で承認された令和7年度事業報告書の報告を行うとともに、7年度計算書類(貸借対照表(案)、正味財産増減計算書(案)および収支計算書(案)、定款の変更(案)、理事の選任・退任(案)について、原案通り承認。また、①運輸事業振興助成交付金制度、②交通事故防止の徹底(詳細2面)、③第31回「全国トラック運送事業者大会」開催概要および次年度開催プロジェクト(案)、④8年度主要会議・行事開催日程」について報告。第31回「全国トラック運送事業者大会」は、8年10月15日(木)に広島県福山市の「ふくやま芸術文化ホール リーデンドーム」(大会(会議))と「福山ニューキャッスルホテル(懇親会)」で開催される。通常総会を一時中断して開催した第216回理事会では、①会員の入退会および代表者の変更(案)、②常任理事の選定(案)――

また、常任理事・理事の退任に伴い、感謝状の贈呈が行われた(詳細2面)。

総会後に行われた懇親会には、来賓として金子恭之国土交通大臣が出席してあいさつを行った(詳細別掲)。

また、国交省から木村大臣官房審議官、鈴木健介物流・自動車局安全政策課長、浪川健治物流・自動車局貨物流通事業課トロッ事業適正化対策室長、宮浦広樹物流・自動車局貨物流通事業課課長補佐らが参席した。

寺岡洋一全ト協会長あいさつ (要旨)

業界の健全な発展に繋がる 適正原価を構築しよう!

昨年1年間、トラック運送業界にとって歴史的な年となった。トラック運送業界の長年の悲願であった軽油引取税の暫定税率廃止と運輸事業振興助成交付金の維持が実現した。改正運輸事業振興助成法は年度末いっばいとなる3月31日に成立し、まさに逆転満塁サヨナラホームランであったといえる。

今後に向けて述べると、まず「トラック適正化」法はあと2年ほどで全面施行の時を迎える。トラック適正化「法」は盛り込まれている「許可更新制度」と「適正原価」は、トラック運送業界の適正化に向けた本丸中の本丸であり、今後の業界の明暗を分けるものとなる。全ト協では「トラック適正化」法対策委員会を立ち

上げ、国土交通省とともに議論を進めてきたが、来月(7月)からは適正原価の設定の有識者検討会や物流政策推進関係者会議がスタートすることになる。全ト協では、これらの会議にも積極的に参画し、トラック運送業界の健全な発展に繋がる適正原価を構築していく。

また、令和13年3月31日までの5年間に限り、現行制度が維持された運輸事業振興助成交付金制度については、交付金の5年後のありべき姿を見据えながら、今の交付金を適切に活用し

能を備えた中継拠点の整備を通じて、トラックドライバーの働き方改善や運行効率向上を図る仕組みが整い、また、トラック運送業界から強い要望のあった運輸事業振興助成交付金については、議員立法により5年間の制度延長が実現した。公益的な役割を果たすため、交付金が有効に活用されることを期待している。

中東情勢の緊迫に伴う燃料供給への懸念について、政府として関係閣僚会合の開催や、備蓄管理や調達先の多角化により安定供給を確保している。価格変動や価格転嫁の徹底を荷主団体に要請し、トラック運送



小林和男副会長の発声で乾杯(写真:左から坂本克己最高顧問、金子恭之国土交通大臣、小林副会長、寺岡洋一協会長、岡野まさ子国交省大臣官房総括審議官)(6月25日、第一ホテル東京)

金子恭之国土交通大臣あいさつ (要旨)

我が国の経済と国民生活を支える 物流の安定確保に全力尽くす



金子 恭之
国土交通大臣

全日本トラック協会総会・懇親会の開催にあたり、国土交通行政の目頃のご

理解とご協力に深く感謝申し上げます。また、全国の最前線で物流を支えるトラ

さらに先月(5月)、中

配車業務の人的コスト、まだ見直せます。

TRADISS 導入後

導入前	導入後
1日 240分	1日 32分
人的コスト 月換算 月 105,600円	人的コスト 月換算 月 14,080円 + システム利用料

※ 時給 1,200円、月 22日稼働での試算例です。削減効果は運用状況により異なります。

デジタル配車システム TRADISS

日本情報システム株式会社 TEL 04-2958-2221

おかげさまで、大好評!!!

自動点呼機器、無償貸出!

実機で試せば、すぐ解決!

「実際の現場で本当に使える...?」
「投資に見合う効果がある...?」

国土交通省認定機器 e点呼セルバ

無償貸出のお申込みはこちらから!

東海電子株式会社 www.tokai-denshi.co.jp

業務前後自動点呼 国交省認定機器

ALCFace Air

アルコフェイス エア

サンコーテクノ株式会社 0120-071-735

配達くん

運輸業専門の経営管理システム

信頼されて41年! 大創システムが送り出す

機能選択型システム 「配達くん」とは?

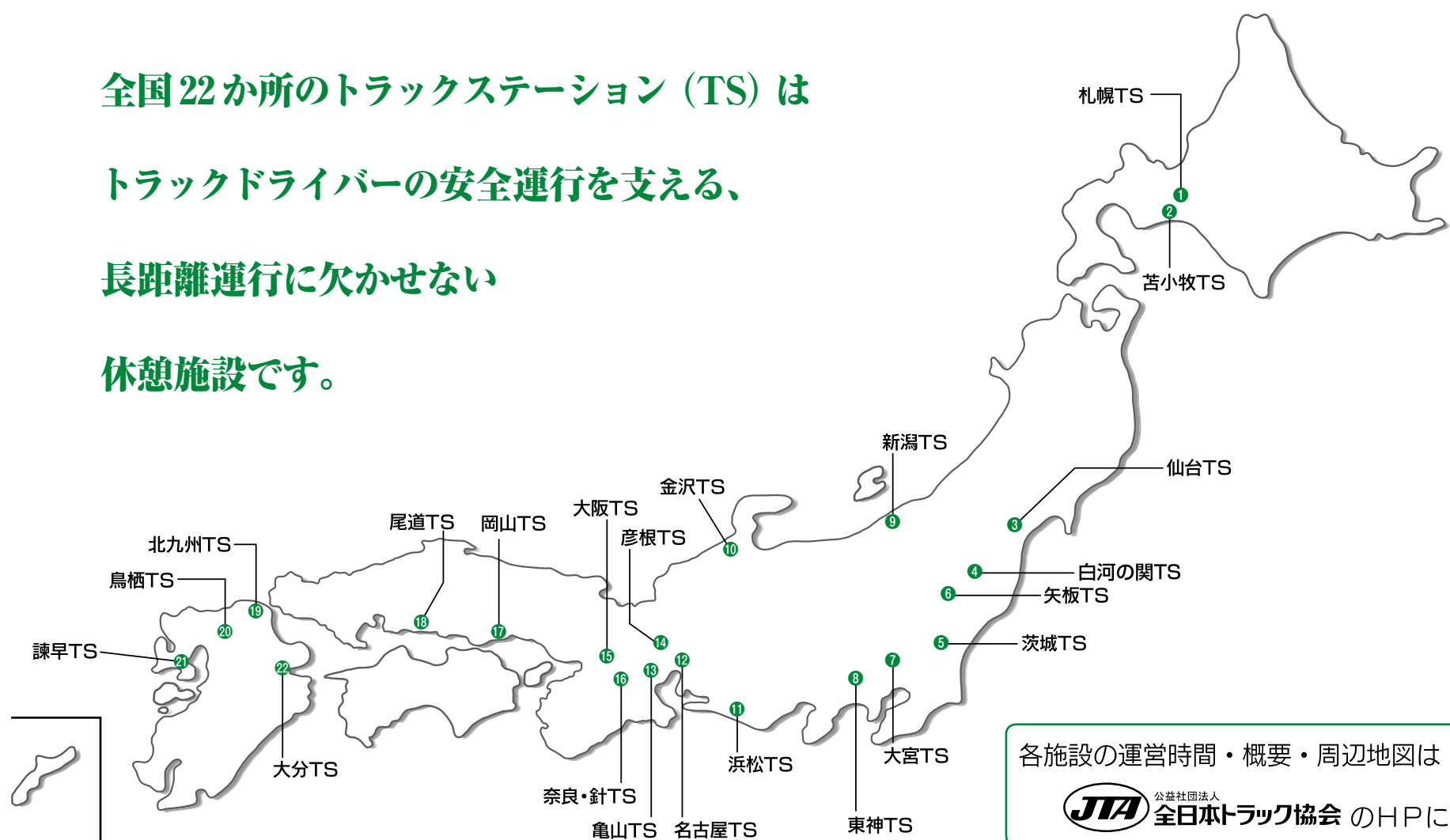
大創システム株式会社 DAISO SYSTEM CO., LTD.

本社 〒110-0005 東京都台東区上野 1-17-6
TEL.03(3831)3300 FAX.03(3831)3369
東北支店 〒982-0011 宮城県仙台市太白区長町11-3-26
TEL.022(706)2821 FAX.022(706)2822

詳細は下記をクリック

配達くん 検索

https://daisosystem.co.jp/



全ト協

～交通事故ゼロを目指して～

10月24日(土)・25日(日)・26日(月)

第58回 全国トラックドライバー・コンテスト

全日本トラック協会は10月24日(土)から26日(月)にかけて、「第58回全国トラックドライバー・コンテスト」(二次元コード)を開催する。



10月24日(土)・25日(日)の2日間は、自動車安全運転センター安全運転中央研修所(茨城県ひたちなか市)にて、学科競技(法規・構造機能・運転常識)と実科競技(運転技能・点検)を実施。翌26日(月)に、第一ホテル東京(東京都港区)で表彰式を開催する。

現在、各都道府県トラック協会主催のトラックドライバー・コンテストが全国で開催されており(右下表)、プロトラックドライバーたちが全国大会出場を目指し競技に挑んでいる。

実施要綱

1 目的

事業用トラックドライバーに求められる高度な運転技能と、関係法令及び車両構造等に係る専門的な知識を競い、他の模範となることで、社会的責務を担うトラックドライバーとしての自覚と誇りを持たせ、業界を挙げた安全意識の高揚と交通事故防止活動の推進に資する。

2 主催

公益社団法人全日本トラック協会

3 後援

内閣府、国土交通省、警察庁、自動車安全運転センター、一般財団法人全日本交通安全協会、一般社団法人日本自動車整備振興会連合会

4 協力

日野自動車株式会社、いすゞ自動車株式会社、三菱ふそうトラック・バス株式会社、日本フルハーフ株式会社、UDトラックス株式会社(ABC順)

5 日程及び会場

- (1)令和8年10月24日(土)……実科競技1日目、学科競技
(2)令和8年10月25日(日)……実科競技2日目
自動車安全運転センター安全運転中央研修所
(茨城県ひたちなか市) ……(1)、(2)共
(3)令和8年10月26日(月)……表彰式
第一ホテル東京(東京都港区)

6 競技部門

4トン部門、11トン部門、トレーラ部門、女性部門の4部門とする。

競技に使用する車両は当日示すが、競技車両の車両クラスは、出場部門により以下の通りとする。

- (1)4トン部門 …… 最大積載量4トン車を使用
(2)11トン部門 …… 最大積載量11トン車を使用

- (3)トレーラ部門 …… トラクタ・トレーラを使用
(4)女性部門 …… 最大積載量2トン車(ロングボディ)、最大積載量4トン車、最大積載量11トン車、トラクタ・トレーラから出場選手が事前に車両クラスを選択し使用

7 出場資格

- (1)各都道府県トラック協会長が選抜したトラックドライバーとし、年齢、性別(女性部門を除く)は問わない。なお、各都道府県トラック協会からの選抜枠は、各部門につき1名とする。
(2)各都道府県トラック協会の会員事業所に勤務する従業員で勤務成績が優秀であり、出場推薦日において過去3年間人身事故を起こしたことがなく、かつ、過去1年間無事故、無違反であること。
(3)過去に各部門(第33回までの一般部門の各クラスを含む)で優勝した者、総務庁長官賞又は内閣官房長官賞受賞者及び既に各部門を通じて2回出場している者は出場することができない。但し、第32回(平成12年度)以前にトレーラ部門又は女性部門に出場した回数はこれに含めない。
(4)重複して他部門に出場することはできない。
(5)女性部門を除き、同一事業者からの出場は各都道府県トラック協会です1名限りとする。
(6)無資格者並びに出場推薦日から表彰式までの間に事故を起こした者及び違反を犯した者の出場及び入賞は取り消すものとする。

8 表彰

- (1)選手表彰
①内閣総理大臣賞〔全部門を通じて総合得点第1位〕
②国土交通大臣賞〔中小企業の出場者のうち、全部門を通じて総合得点第1位の者〕
③警察庁長官賞〔各部門第1位〕
④全日本トラック協会会長賞〔各部門第1位～第5位〕
⑤全日本トラック協会会長特別賞〔シニア(50歳以上)の出場者のうち、全部門を通じて総合得点第1位の者〕
⑥海外派遣賞〔各部門第1位〕
※②、⑤については、別に定めた運用方針に基づき実施する。
(2)事業所表彰
①国土交通大臣賞〔各部門第1位の受賞者が所属する事業所〕
②全日本トラック協会会長賞〔各部門第1位～第5位の受賞者が所属する事業所〕
(3)参加賞
①出場選手に参加賞を進呈する。

9 競技審査の概要

- (1)学科競技
安全な交通の方法等に関する必要な知識の会得状況について試験する。

- ①試験方法: 短答式
②試験時間: 60分
③試験内容: 法規(道路交通法)、構造機能(車両)、運転常識(プロドライバーとしての一般的認識事項等)

(2)実科競技(運転技能・点検)

安全・無事故運転を主体として、交通法規の遵守、基本操作技術、日常点検動作について審査する。

- ①審査方法: 実科競技採点表に基づき行う
②競技時間: 実施要領に明示する
③審査内容: 審査の主眼は以下の通り

ア. 運転操作及び法規履行

安全措置、発進、制動、走行、車体感覚、通行区分、進路変更、直進・右左折(巻き込み防止措置を含む)、ハンドル操向、適切なシフトアップ、駐停車等

イ. コース走行

高速周回路、幹線、模擬市街路のコース走行(発進、停止を含む)、交差点通過(右折及び左折を含む)、側方通過等

ウ. 課題走行

隘路(あいろ)の通過、スラローム走行(前進・後退)、S字後退、車庫入れ(車両側方停止位置と側方板の距離確認・車両後方停止位置と指定された停止位置の距離確認)

エ. 運転態度

事故防止を規範とした真摯な安全運転姿勢、歩行者保護

オ. エコドライブ

省エネ運転に配慮した運転

カ. 日常点検

日常点検基準における点検動作

(3) 競技の配点及び順位の決定方法

- ①配点 1,000点満点
ア. 学科競技 …… 法規200点、構造機能100点、運転常識100点
イ. 実科競技 …… 運転技能・点検600点
②順位の決定方法
総合得点の上位順とし、同点の場合は次による。
ア. 過去5年間免許歴を有し、かつ、過去5年間無事故、無違反の者とする
イ. 運転技能の得点の高い者とする
ウ. すべてが同点の場合には、高年齢者(同年齢者の場合は誕生日が先の者)とする

10 その他

- (1)競技運営に係る統一基準
コンテスト期間中〔令和8年10月24日(土)～26日(月)〕は、全日本トラック協会が定める統一ゼッケンを着用すること。
(2)大会3日目に開催される表彰式に、特段の理由なく欠席した選手は途中棄権とみなし、当該選手に対する選手表彰及び事業所表彰等はすべて取り消すものとする。

表 令和8年度 都道府県トラック協会
トラックドライバー・コンテスト日程

地区	学 科	運 転	点 検
北海道	6月27日(土)	6月27日(土)	
青森県	7月25日(土)	7月25日(土)	7月25日(土)
岩手県	5月30日(土)	6月27日(土)	6月27日(土)
宮城県	7月18日(土)		
秋田県	7月11日(土)	7月11日(土)	7月11日(土)
山形県	7月 4日(土)		
福島県	7月18日(土)		
茨城県	7月 4日(土)	7月 4日(土)	7月 4日(土)
栃木県	5月16日(土)	5月16日(土)	5月16日(土)
群馬県	7月 5日(日)	7月 5日(日)	7月 5日(日)
埼玉県	7月26日(日)		
千葉県	5月29日(金)	6月 6日(土)	6月 6日(土)
東京都	4月23日(木)	5月31日(日)	
神奈川県	7月11日(土)		
山梨県	開催予定なし		
新潟県	7月 4日(土)	7月 4日(土)	7月 4日(土)
長野県	7月 5日(日)	7月 5日(日)	7月 5日(日)
富山県	6月20日(土)	6月20日(土)	6月20日(土)
石川県	6月20日(土)	6月20日(土)	6月20日(土)
福井県	7月18日(土)	7月18日(土)	7月18日(土)
岐阜県	9月 6日(日)	9月 6日(日)	9月 6日(日)
静岡県	6月13日(土)	6月13日(土)	

※令和8年6月24日現在。上記開催日程については、今後予定が変更される可能性があるため、詳細は各都道府県トラック協会にお問い合わせください

地 区	学 科	運 転	点 検
愛知県	8月29日(土)	8月29日(土)	8月29日(土)
三重県	6月27日(土)		6月27日(土)
滋賀県	5月16日(土)	5月16日(土)	5月16日(土)
京都府	6月28日(日)	6月28日(日)	6月28日(日)
大阪府	7月 4日(土)	7月 4日(土)	7月 4日(土)
兵庫県	6月13日(土)	6月13日(土)	6月13日(土)
奈良県	8月 6日(木)		
和歌山県	7月11日(土)		7月11日(土)
鳥取県	5月18日(月)	5月18日(月)	5月18日(月)
島根県	7月1日(水)・2日(木)		
岡山県	5月19日(火)	5月19日(火)	5月19日(火)
広島県	6月21日(日)	6月21日(日)	6月21日(日)
山口県	8月 3日(月)		
徳島県	7月 5日(日)		
香川県	6月21日(日)	6月21日(日)	6月21日(日)
愛媛県	7月 4日(土)	7月 4日(土)	
高知県	6月20日(土)	6月20日(土)	
福岡県	7月19日(日)	7月19日(日)	7月19日(日)
佐賀県	8月 1日(土)	8月 1日(土)	8月 1日(土)
長崎県	7月25日(土)		
熊本県	7月 5日(日)	7月 5日(日)	7月 5日(日)
大分県	8月 1日(土)		8月 1日(土)
宮崎県	7月 4日(土)	7月 4日(土)	
鹿児島県	7月 5日(日)	7月 5日(日)	
沖縄県	6月17日(水)	8月29日(土)	8月29日(土)

四季折々



2026・7・1

は、伝承によれば当時として、天文学的な108歳で天寿を全うしたと記されている。平時的な生活ぶりを見ると、ぬるぬるの行いはすべて寸違わぬ。先達の言葉を噛み砕き、好ましくなく食物をいじり、脳を活性化し、適度な運動を繰り返す。さらには「これぞ」と思う生き甲斐を見出すことが大切だと異口同音に語っているように思えます。人それぞれ考え方は千差万別ですが、「明察果斷」という言葉がぴったりと当てはまります。▼私の母方は長生寺の家系で、長男の95歳が筆頭に、長女から五女までが70歳以上と、五女を除き既に鬼籍に入つたといえ、互いの家を往き来する賑わいがあり、馬が合った叔父さんが94歳の時(亡くなる1年前)、ある法事で席が隣り合わせになり、献盃を重ねながら不思議な話をした記憶があります。「人を強く念ずれば、また必ずどこかで会えるから、その時が来ました。文学をこよなく愛した叔父さん、いつかどこかで再会できるのではないかと、今も信じてやみません。」(山崎 蕙)

▼現在、世界最高齢と報じられているのは、イギリスのエル・ケータ・ハムさんで、1909(明治42)年生まれ、何と116歳です。日本の元号に例えれば、明治から令和までの激動の時代を生きてきたことになりました。長生きの秘訣は「よくよくしない」「ストレスを溜めない」「アクティブなライフスタイルを実践すること」だと言っています。言うは易く行うは難いですが、きつと万事に打たれ強い人格と、強靱な肉体が支えになっていなのでしょう。▼タレントの毒蝮三太夫さん(90歳)が、あるインタビューの中で長寿の秘訣を問われ、「食べる・喋る・調べる」の「3ベル」を実践することだと語っていました。理にかなった話で、私は思わず手帳に書き留めました。口から勢いよく、何度か咀嚼し、大勢の人と笑顔で会話し、気になる事柄はすぐ調べて記憶する。当たり前のようですが、日々続けていくのは中々難しいものです。▼戦国時代に徳川家康の参謀として、三代将軍家光まで政治・宗教政策に手腕を発揮した天海大僧正